(都) 山手幹線が 全国街路事業コンクールで国土交通大臣賞受賞

平成24年6月6日、第24回全国街路事業コンクールにおいて、 山手幹線街路整備事業(震災復興事業)が国土交通大臣賞を受賞しました。

【位置図】





: 震災復興事業として整備した区間

【 事業概要 】

事 業 名 : 山手幹線街路整備事業

(震災復興事業)

事業箇所:神戸市灘区~尼崎市戸ノ内町

事業延長: 8.9km 員:22~38m 総事業費:約840億円

事業期間:平成6年度~平成22年度

【主な整備箇所写真】

整備前



整備後



【主な整備効果】

〇周辺道路の交通負荷軽減

(整備前) (整備後)

国道2号 27,541台/12h ⇒ 21,924台/12h 市道367号線 3,058台/12h ⇒ 1,564台/12h 市道359号線 5.714台/12h ⇒ 2.027台/12h

〇都市防災機能の向上

山手幹線は、「緊急輸送道路」に位置づけられて おり、災害時には避難路と救援路の役割も期待さ れる。

全線開通により、市境付近での両市の相互協力 による消防・救急活動が可能となった。

〇地域に愛される街路

住民の参画と協働で整備を進めた工区では、開 通前に地元自治会主催のイベントが開催されるな ど、地域が愛着を感じる街路整備ができた。

〇沿道土地利用の活性化

大型店舗の進出や住宅の増加など、土地利用が 増進している。



整備後(阪急夙川駅より、東を望む)

